



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 理経
 コード番号 8226 URL <http://www.rikei.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 猪坂 哲
 (氏名) 長谷川 章詞

TEL 03-3345-2153

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	1,107	△11.0	△163	—	△161	—	△165	—
28年3月期第1四半期	1,245	13.8	△142	—	△140	—	△144	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △208百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 △132百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△10.95	—
28年3月期第1四半期	△9.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	5,633	4,010	71.2
28年3月期	6,019	4,263	70.8

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 4,010百万円 28年3月期 4,263百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,100	4.6	△150	—	△150	—	△150	—	△9.92
通期	7,300	16.2	70	—	60	—	50	—	3.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無
(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	15,514,721 株	28年3月期	15,514,721 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	394,917 株	28年3月期	394,917 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	15,119,804 株	28年3月期1Q	15,120,007 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢は改善しているものの、企業収益や個人消費には足踏みが見られました。また、中国およびアジア新興国経済の減速懸念に加え、英国EU離脱の決定に伴い円高・株安が進むなど、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような環境下、当社グループは、平成28年5月23日に公表いたしましたように、新中期経営計画に基づき、当社の基盤事業であるシステムソリューション事業、ネットワークソリューション事業、電子部品及び機器事業につき、強靱化及び事業間連携を推進し、安定した収益を確保するとともに、新たな領域に進出し、市場で優位性があるビジネスモデルへの変容を推し進めることで収益の拡大を図り、業績の更なる向上を最優先課題として掲げ、日々努めております。

この結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、連結売上高は11億7百万円（前年同期比11.0%減）となりました。損益面では、営業損失は1億6千3百万円（前年同期間は1億4千2百万円の営業損失）、経常損失は1億6千1百万円（前年同期間は1億4千万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億6千5百万円（前年同期間は1億4千4百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

システムソリューションにおきましては、大学向けシステムが減少したため、売上高は3億5千万円（前年同期比5.5%減）、営業損失は8千5百万円（前年同期間は9千6百万円の営業損失）となりました。

ネットワークソリューションにおきましては、映像配信、衛星通信システムの需要が一段落し、売上高は1億9千6百万円（前年同期比30.9%減）、営業損失は7千2百万円（前年同期間は1千4百万円の営業損失）となりました。

電子部品及び機器におきましては、中国・香港向け部品の減少のため、売上高は5億6千万円（前年同期比4.9%減）となりましたものの、粗利益の改善により営業損失は5百万円（前年同期間は3千1百万円の営業損失）となりました。

なお、セグメント間取引については、相殺消去しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産の合計は56億3千3百万円（前連結会計年度末比3億8千5百万円減少）となりました。これは主に、流動資産では、当期販売の商品及び製品が1億2千9百万円の増加、前渡金が1億3千6百万円増加しましたが、主に前連結会計年度末で計上した債権が回収されたことにより、受取手形及び売掛金が5億9百万円減少したこと、固定資産では、有形固定資産の減価償却による減少、満期保有目的で購入した投資有価証券1億円が流動資産に表示変更されたことで減少となったことによります。

負債の合計は16億2千3百万円（前連結会計年度末比1億3千2百万円減少）となりました。これは主に前受金が1億3千5百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が1億6千3百万円減少したことによります。

純資産の合計は40億1千万円（前連結会計年度末比2億5千3百万円減少）となりました。これは主に配当金の支払4千5百万円と1億6千5百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失の計上となったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、平成28年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありませんが、今後の経済情勢は、為替の変動や欧州・中国等の海外経済に対する不安感など、依然として先行き不透明感を払拭できない状況が続いており、業績予想に影響を与える事が予想されます。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,532,780	2,493,153
受取手形及び売掛金	1,671,450	1,161,655
有価証券	200,328	200,640
商品及び製品	130,456	259,759
前渡金	147,309	283,731
その他	48,594	84,725
貸倒引当金	△162	△112
流動資産合計	4,730,757	4,483,553
固定資産		
有形固定資産	408,512	403,754
無形固定資産	44,540	41,951
投資その他の資産		
投資有価証券	537,601	407,024
その他	298,320	297,465
投資その他の資産合計	835,921	704,489
固定資産合計	1,288,975	1,150,196
資産合計	6,019,732	5,633,750
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	901,255	738,155
未払法人税等	24,588	11,781
前受金	212,068	347,899
その他	271,549	181,908
流動負債合計	1,409,462	1,279,745
固定負債		
退職給付に係る負債	286,400	284,994
その他	60,083	58,809
固定負債合計	346,484	343,804
負債合計	1,755,947	1,623,549
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,426,916	3,426,916
資本剰余金	615,043	615,043
利益剰余金	344,117	133,214
自己株式	△112,250	△112,250
株主資本合計	4,273,826	4,062,923
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	68,330	39,084
繰延ヘッジ損益	△1,670	△388
土地再評価差額金	△11,613	△11,613
為替換算調整勘定	△49,955	△65,895
退職給付に係る調整累計額	△15,131	△13,909
その他の包括利益累計額合計	△10,041	△52,723
純資産合計	4,263,785	4,010,200
負債純資産合計	6,019,732	5,633,750

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	1,245,562	1,107,997
売上原価	931,818	810,443
売上総利益	313,743	297,554
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	222,630	222,674
退職給付費用	9,797	9,565
その他	223,660	228,995
販売費及び一般管理費合計	456,088	461,235
営業損失(△)	△142,344	△163,681
営業外収益		
受取利息	939	629
受取配当金	1,033	1,038
その他	1,484	1,837
営業外収益合計	3,457	3,504
営業外費用		
支払手数料	1,692	1,692
その他	159	11
営業外費用合計	1,852	1,704
経常損失(△)	△140,738	△161,880
税金等調整前四半期純損失(△)	△140,738	△161,880
法人税、住民税及び事業税	3,627	3,649
法人税等調整額	443	14
法人税等合計	4,071	3,663
四半期純損失(△)	△144,809	△165,544
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△144,809	△165,544

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純損失(△)	△144,809	△165,544
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,698	△29,246
繰延ヘッジ損益	△1,306	1,282
為替換算調整勘定	3,581	△15,940
退職給付に係る調整額	1,341	1,222
その他の包括利益合計	12,315	△42,681
四半期包括利益	△132,494	△208,225
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△132,494	△208,225
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	システムソリ ューション	ネットワー クソリユー ション	電子部品及び 機器			
売上高						
外部顧客への売上 高	371,288	284,492	589,780	1,245,562	-	1,245,562
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	6,854	7,073	1,012	14,940	△14,940	-
計	378,143	291,565	590,793	1,260,502	△14,940	1,245,562
セグメント損失 (△)	△96,700	△14,326	△31,316	△142,344	-	△142,344

(注) セグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	システムソリ ューション	ネットワー クソリユー ション	電子部品及び 機器			
売上高						
外部顧客への売上 高	350,718	196,473	560,805	1,107,997	-	1,107,997
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	3,790	3,340	359	7,490	△7,490	-
計	354,509	199,814	561,164	1,115,487	△7,490	1,107,997
セグメント損失 (△)	△85,205	△72,652	△5,823	△163,681	-	△163,681

(注) セグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。